

2020年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

国際日本学研究科 国際日本学専攻 (博士前期課程)

科目： 専門科目 【日本語学・日本語教育学研究領域】

注意 1) 解答用紙は、指定された用紙を使用しなさい。その際、問題番号を明記すること。

(例 I-(1), II-(2))

注意 2) 希望指導教員の所属する研究領域の問題を解答すること。

I. 論述問題

次の2題のうち1題を選択して、論述しなさい (字数の制限はありません)。

(1) Craik & Lockhart (1972) の処理水準モデルを用いて、第二言語の語彙習得のメカニズムを論じなさい。

(2) 欧州評議会が 2001 年に CEFR の英語版を発表して以来、現在では 30 を超える言語で CEFR に基づく言語指標が提案されていることを踏まえ、第二言語としての日本語の参照枠の現状と今後求められる展開について論じなさい。

II. 解説問題

次の(1)～(4)の中から2つを選んで、解説しなさい (字数の制限はありません)。

(1) I-JAS

(2) テキスト・マイニング

(3) 談話標識

(4) リンガ・フランカ